

| | | | | | | | |
|---|-------------|-----|-----------------------|-------------|---|--------|----|
| ナンバリング | B⑥02 | 科目名 | 卒業演習 「表現する自分を探究する」 | | 担当教員 | 大澤 ちづる | |
| ディプロマポリシーとの関連性 | ②・④ | | 担当形態 | 単独 | | | |
| テキスト | 必要に応じて資料配布 | | | 単位数 授業形態 | 2単位 演習 | 開講時期 | 後期 |
| 講義概要 ■到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・専門総合演習で見出した自己課題についてフィールドワークを行い、分析、検討することができる。 ・音楽劇の実演を通して、豊かな感性や表現力を身につける。 ・自分の表現方法、表現力の変化について振り返るとともに、自らの関心や問題意識を踏まえた「表現」や「保育」に関するレポートを作成し、学修の成果としてまとめることができる。 ■授業の概要 <p>後期では、前期に引き続き「声・歌う」をテーマに表現する自分を探求します。1つの音楽劇を仲間と一緒に実践、振り返りを繰り返しながら、自らが表現者となる体験を重ねていきます。自分の表現を探求しながら、自身の内面の変化にも焦点をあてていきたいと考えています。保育者が試行錯誤しながら環境を構成し、子どもと向き合い、その日の保育を省察する、これらの保育の営みは、本ゼミのねらいとして「きいて、みて、やって、考える」という学びの循環と通ずるものがあります。ゼミ活動を通して、自己学習する力や自分への自信につなげて欲しいと思います。希望があれば、特色ある園への見学も行います。</p> ■授業計画 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 夏に取り組んだ自己課題の発表① 第2回 夏に取り組んだ自己課題の発表② 第3回 表現活動①（音楽劇全体をつかむ） 第4回 表現活動①を振り返る 第5回 表現活動②（それぞれの役を理解し、表現を考える） 第6回 表現活動②を振り返る 第7回 表現活動③（全体の流れを確認する） 第8回 表現活動③を振り返る 第9回 フィールドワーク（稽古場を体験する） 第10回 卒業レポートの作成① 第11回 卒業レポートの作成② 第12回 卒業レポートも作成③ 第13回 学びの成果発表会① 企画 第14回 学びの成果発表会② 準備 第15回 学びの成果発表会③ 発表 ■準備学習 <ul style="list-style-type: none"> ・次回授業で取り扱う指示された文献等を事前に読み込んでおくこと。 ・音楽表現の実践については、与えられた課題を自己練習すること。 ■評価方法 <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み（フィールドワークの準備、実践内容）— 60% ・卒業レポート — 40% | | | | | | | |
| 参考文献 | 授業中に適宜示します。 | | | 特記事項 | フィールドワークにかかる費用等は個人負担となります。 【課題等へのフィードバック方法】 レポートにはコメントを書き加え返却します。 | | |
| 卒業・免許状・資格との関連 | 卒業必修 | | | 幼保 | | | |
| 実務経験のある教員等による授業内容 | | | | | | | |